

タクロバン市における 災害リスク・レジリエンスの取組み

国連ハビタット
環境技術専門家会議
福岡、日本
2015年11月17日

ALFRED S. ROMUALDEZ
タクロバン市長、フィリピン

I. タクロバン市 中核都市・経済の中心地



- ・ 位置: マニラから300海里、フィリピンの東の海沿い
- ・ 人口: 250,000人
- ・ 面積: 23,000ヘクタール
- ・ 島にある6つの地区の中で唯一の高度都市化市 (Highly Urbanized City)

II. 災害の危険

1. 雨による
地滑り
2. 地震 - 中央フィリピン
断層帯
3. 高潮
4. 津波
5. 洪水



ハイエン台風の被害

HAIYAN FACTS:

8 November 2013

- ・ 28,351 houses completely destroyed
- ・ 3,000+ deaths
- ・ Loss of 7 billion pesos (\$ 155 M)



- ・ 住宅28,351棟が全壊
- ・ 死者3,000名以上
- ・ 経済損失: 70億ペソ(155百万ドル)

タクロバン災害復旧・復興計画

6つの重点分野

1. 住宅
2. 社会福祉
3. インフラ
4. 環境の持続可能性の確保
5. 地域経済
6. 防災



UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

コミュニケーションの新しい模範



住民参加による政策決定



社会資本を強めることが
ソーシャル・レジリエンスを高める



集団活動の時間



団結と意志

Ⅲ. 協力をお願いしたい主な防災分野

1. 新しい都市
 - ・住宅建設
 - ・国内避難民の雇用促進事業
2. ハード対策
 - ・防災コミュニケーションセンターの建設
 - ・タクロバン市のレジリエンス・センターの創設
3. ソフト対策
 - ・システム化された避難プランと手続き
 - ・コミュニティを基盤とした監視体制

Ⅲ. 協力をお願いしたい主な防災分野

4. 調査開発
 - ・ハード面での減災政策と
ソフト面での防災政策についての科学的根拠
5. 政策
 - ・国由来の樹木の活用による森林再生
 - ・建築基準の整備
 - ・包括的な土地活用計画の改訂

IV. 課題

- ・災害リスク・レジリエンス運動を実施するための
仕組みおよび財政資源の不足
- ・包括的な水システムの欠如
- ・再建築の住宅と雇用の不足